

## 熊本県立大学 総合管理学部総合管理学科 (情報会計科)

私は熊本県立大学総合管理学部総合管理学科に合格しました。私がこの大学を志望した理由は、自分の地元である熊本について学ぶことができる唯一の学校だからです。私は初め、はっきりとした将来の目標や夢がなく、ただ進学したいと思っており、別の学校を志望していました。しかし、進路の先生や担任の先生と何度も面談し、目標や夢を大きく持つように言われました。そこで勧めていただいた県立大のことを調べ、6月の半ば頃に進路希望を決定しました。

進路希望を実現するために、小論文や、英語の課外、自己推薦書書きに取り組みました。受験する前に、志望の動機や大学で頑張りたいことなどを書いて、大学に提出しなければなりません。なかなか文章がまとまらず、夏休みもほとんど毎日学校に行きました。多くの先生に添削をしていただき、早目に取り組み、改善・改良を加えることが大切です。小論文対策として、2年生の2月から取り掛かり、いろんなテーマで書きました。進路希望が決定した後は、環境問題や政治についてなど、いろんなテーマで実際に先生が授業をしてください、授業の内容を小論文としてまとめる練習をしました。試験の小論文に必ず英語の問題が出るので、毎日、単語の暗記や長文の要約の指導をしていただきました。面接の練習は夏休みの終わりぐらいから練習を始めました。練習を始めたころは質問されても答えるのに時間がかかったり、何も答えられなかったりしましたが、本番でうまく答えられるように何度も練習を重ねました。

試験は2日間あり、1日目は、大学の教授が授業をなさり、その講義の内容をまとめるというものでした。2日目は個人面接でした。講義は難しく、英語の問題ではわからない単語がいくつかあったので、終了時間ぎりぎりまで、問題を解きました。2日目の面接では、面接が始まる前まではとても緊張しましたが、面接が始まると、相手の先生方が、私が答えることにうなずきながら聞いてくださったので、あまり緊張せず、練習の甲斐もあり、リラックスして面接することができました。

1・2年生の皆さんに言いたいことは、自分から積極的に行動してほしいということです。資格の取得や課外には参加し、受験生になったら面接の練習など積極的をお願いをしに行くといいと思います。受験はきつくて大変ですが、合格した時には、頑張ったよかったと思うことができるので、頑張してほしいです。進学後は、自分の目標に向かって、今まで以上に努力していきたいと思っています。